



使い  
方  
簡  
単  
!

WHO患者安全カリキュラムガイド対応研修用教材付  
全国医療従事者のための 山梨OQT

# 医療安全のラーニング

## 2025年度版



☆各賞受賞の教材です☆

- ・教材は CD-R/ インターネット形式
- ☆インターネット環境不要
- ☆Mac/Win 問わず大部分の PC で利用可
- \*スマホ版 (インターネット) は 1 年間利用可能

同一施設内であれば複製利用可能  
(利用人数制限なし)

1セット 5,000円  
(税込・郵送料等諸経費込)

- ・教材内のキーワードや知識確認試験で学習度チェック可能



☆詳細 (参考画面や新規情報など)

山梨OQT 医療安全eラーニング Facebook  
<https://www.facebook.com/yamanashioqt/>

内容  
充  
実

- ・本教材 83 題 (各 20 分以内で業務の合間にできる!)
- ・副教材 30 題 (楽しくさらりと学べる読み物です!)
- ・研修用教材 11 題 ・第113回看護師国試アプリ
- ・ジオ・歴史で磨く安全感性 (題材大幅増!) ・気付きの訓練
- ・多重課題ゲーム・まじめとハサミは使いよう
- ・特別動画 (嚥下評価時の体位調整法・水飲みテスト・フードテスト)



多重  
課  
題  
ゲ  
ー  
ム

医療安全教育の担当者は資料作成に時間を費やし、研修時間確保に苦労する、そんな悩みを解決しようと山梨 OQT を結成したのが 2011 年。地域に根差し、非営利魂で、“まじめに楽しく” 取り組める教材を作ってきました。医療の質・安全学会ベストプラクティス賞・日本 e-Learning 大賞特別賞を受賞した教材です! 病院・介護施設に従事するすべての職員が知っておくべき内容が盛りだくさん。各自に学んでもらう、新人が先輩の解説のもと学ぶ、医療安全担当者が一人で学ぶ、様々な使い方ができます。さらに、誰でも簡単に医療安全研修が開催できる研修用教材もあります。職員の医療安全教育に是非活用してください。

☆申し込み方法 (販売元: 山梨 OQT 出版)

- ①氏名、②所属施設名、③予定利用者数 (およそで結構です)、④郵送先住所、
- を下記メールアドレス宛に送信してください。

メール: [tech@yamanashioqt.com](mailto:tech@yamanashioqt.com) (担当: 奥津)

# ★主教材 83 題

## A 医療安全全般

- なぜヒヤリハットを書くの
- 医療安全に関する国の取り組み
- 患者確認
- 達人ナース：患者確認編
- 医療安全の基本用語
- 5S 活動
- チームコミュニケーションツール
- SBAR
- SBAR を実践してみよう
- 危険予知トレーニング
- 医療システムの複雑さ - 持参薬を例に -
- 他職種の見点
- 看護業務と事故発生要因
- 医療事故発生のメカニズムと防止対策：認知的特性の視点から
- 医療事故発生のメカニズムと防止対策：集団的特性の視点から
- 事故分析①
- 事故分析②
- 事故分析③
- 医療事故時の対応
- 研修時アイスブレイク
- 初めての夜勤
- 多重課題：実践編
- 学習度確認試験 A

## ★研修用教材 11 題

(誰でも簡単に主催者になれる、グループワークを含む医療安全研修教材です)

- トピック1 患者安全とは
- トピック2 患者安全におけるヒューマンファクターズの重要性
- トピック3 システムとその複雑さが患者管理にもたらす影響を理解する
- トピック4 有能なチームの一員であること
- トピック5 エラーに学び、害を予防する
- トピック6 臨床におけるリスクの理解とマネジメント
- トピック7 品質改善の手法を用いて医療を改善する
- トピック8 患者や介護者と協同する
- トピック9 感染の予防と管理
- トピック10 患者安全と侵襲的処置
- トピック11 投薬の安全性を改善する

# ★副教材 30 題 (印刷教材)

## ANZEN むじ子めぢ子

看護の法と倫理を学ぶ! (看護職の倫理綱領2021対応)

- 第1話 安全へともに踏み出す第一歩：医療安全研修
- 第2話 医療記録の保存
- 第3話 看護対象者との信頼関係
- 第4話 看護者への信頼とは
- 第5話 看護師の自己の責任と能力の把握
- 第6話 人間としての尊厳・権利の尊重と安全
- 第7話 継続学習による能力の維持・開発
- 第8話 さまざまな問題への取り組み、災害支援
- 第9話 看護対象者の安全確保
- 第10話 患者の知る権利・自己決定の権利
- 第11話 平等に看護を提供する
- 第12話 ヒヤリハットと体調管理
- 第13話 『患者のため』と診療の補助
- 第14話 主治の医師の指示
- 第15話 患者の秘密・個人情報を守る①
- 第16話 患者の秘密・個人情報を守る②
- 第17話 多職種協働
- 第18話 研究活動
- 第19話 より質の高い看護の基準作り
- 最終話 看護における社会貢献



むじお めぢお

## むじ子&めぢ子 さらっと学ぶ医療安全と倫理と法

- 第1号 社会の中の看護
- 第2号 医療安全①：定義と制度
- 第3号 医療安全②：組織としての対策
- 第4号 医療安全③：個人としての対策
- 第5号 倫理①：定義と歴史
- 第6号 倫理②：各種概念1
- 第7号 倫理③：各種概念2
- 第8号 法①：総論
- 第9号 法②：法的責任1
- 第10号 法③：法的責任2

2025年度版  
山梨OQT

# 医療安全のラーニング

## B 患者・医療者関係

- 患者参加型医療安全
- 暴言・暴力対応① 全体像
- 暴言・暴力対応② 法的考え方(チャート)
- 暴言・暴力対応③ 法理論1
- 暴言・暴力対応④ 法理論2
- 暴言・暴力対応⑤ 法理論3
- 患者個人情報の保護① 医療倫理面
- 患者個人情報の保護② 個人情報保護法の意義1
- 患者個人情報の保護③ 個人情報保護法の意義2
- 患者個人情報の保護④ 個人情報漏えいの裁判例
- 医療事故の紛争解決
- 学習度確認試験 B

## C 薬・注射・輸血

- 薬剤の確認1
- 薬剤の確認2
- 与薬確認の6R
- お薬の雑学
- 消毒薬の基礎知識
- 抗がん剤投与の基本手順
- 抗がん剤の取り扱いについて
- インスリンの基礎知識
- インスリンの注射手順  
-インスリンペン型・自己注射-
- 麻薬1：基礎知識
- 麻薬2：麻薬施用者と麻薬管理者
- 麻薬3：看護師が麻薬を扱う上での注意点
- 輸血実施手順の概要
- 輸血事故の防止
- 学習度確認試験 C

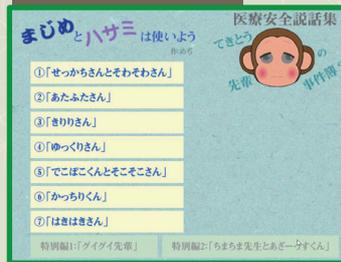
## D 機器・機械

- 静脈血採血：基本手順
- 達人ナース：静脈血採血編
- 鋭利器材の取り扱い
- チューブトラブルを防ぐ
- 手術時の異物遺残を防ぐ
- 輸液ポンプとシリンジポンプ
- 人工呼吸器1：基本原理
- 人工呼吸器2：構造
- 人工呼吸器3：換気モード
- 人工呼吸器4：トラブル
- NPPV(非侵襲的陽圧換気)
- パルスオキシメーター
- 胸腔ドレーンバッグ管理1：仕組み
- 胸腔ドレーンバッグ管理2：トラブル
- DCの基本
- MRI装置の基本
- 学習度確認試験 D

## E 療養上の世話・その他

- 転倒・転落
- 達人ナース：ベッド周りでの転倒・転落 アセスメント編
- 離床センサーの選び方とアセスメント
- ベッド周りの移乗
- 身体拘束について
- 食事介助と口腔ケア：総論
- 食事介助と口腔ケア：環境づくりとポジショニング
- スキンテア
- グリセリン浣腸
- 人工骨頭置換術後の脱臼防止
- 感染対策の基本
- 滅菌手袋の装着
- 看護における無菌操作
- 看護業務上の危険と防止策1：ラテックスアレルギー
- 看護業務上の危険と防止策2：電離放射線被曝
- 学習度確認試験 E

まじめとハサミ  
は使いよう  
\*性格を医療安全  
視点で考える教材



## 気付きを 形にする訓練



## 気付きとリスク判断の 訓練(レジャー・非日常編)

